

[研究名]

胸・腹部 CT 画像で脊椎圧迫骨折が見つかり骨粗鬆症対策を勧めた患者の治療状況と
その成果についての調査（2）

[研究責任者]

香川県立中央病院 リハビリテーション科 診療科長 本田 透

[研究の対象・方法]

2017年～2024年までに胸部・腹部のCT検査で椎体骨折が見つかる患者さんについて、主治医に相談して骨粗鬆症の治療をお勧めし、対象となった患者さんの骨粗鬆症治療の継続率や骨密度の変化、新規骨折の発生率、活動レベルや生命予後などを調査し、本法の有用性を検討します。

治療成績等を検討することは、今後の治療向上に寄与します。

なお、患者さんの個人情報が増えることはありませんが、研究そのもののデータとして使用を拒否される場合は、下記までご連絡ください。

[問い合わせ先]

〒760-8557 高松市朝日町1-2-1

香川県立中央病院

電話 087-811-3333（代表）